

あんぜん便り

〈発行所〉公益社団法人 郡山市シルバー人材センター
安全・適正就業委員会

第31号
平成28年10月1日発行

「諺」の業の教訓

古来の知恵、諺に「油断大敵」「急がば回れ」など、多くの戒めと教えがあります。実を射た「言ばの業」と言えましようか。

身体の機能低下は仕方のないシルバー世代、安全就業の心得として、何事も油断することなく、ゆっくりでも身体機能に適した確実な方策をとり、常に安全第一を心がけましよう。

「急いで仕事を仕損じる」とも言います。あせらず落ち着いて仕事をしたいものです。

自身の健康管理に留意して、仕事の点検は怠りなく、十分睡眠をとり、無理はしないことです。

会員の皆様、事故等から身を守るため、「安全自己管理」の意識を高めて就労されますように、就業を通じて「生きがい」の充実を図り、元気で働ける喜びを感じる日々であるよう、声援を送ります。

行き帰りも仕事のうち、交通事故に遭わぬよう注意ましよう。

(副委員長 黒澤達三)

郡山市S.C. 賠償事故激増

賠償事故発生件数
H28年4月1日～
H28年8月31日

10件
(就業中9件 途上1件)
※うち刈払機による事故6件
H27年度(1年間)
1件 **9件増**
(他 傷害事故 1件あり)

郡山市S.C. 賠償事故激増
昨年度と比べて五ヶ月間で9件増。何故でしょうか？安易な気持ちで取り組んでいないでしょうか？気のゆるみは、ないでしょうか？事故は自分もマイナス、センターにも又、相手方にも大変迷惑をかけ、多大な損失も発生ましよう。十分注意して取り組みましよう。

安全標語

安全は
人にたよるな
まかせるな

見逃すな
ヒヤリで済んだ
あの経験

(福島県シルバー人材センター連合会)
(全国シルバー人材センター事業協会)

福島県S.C. 会員の死亡事故

私達の仲間(会員)が事故により尊い命を落しています。とても悲しい事です。自分の命を自分で守る事は人としての責務ではないでしょうか？まして、シルバー会員は人生経験豊富なはずです。自分のためにも自己管理をキチンとして、いかなる状況下でも事故で命を落す事のないようにましよう。

福島県S.C. 会員死亡事故

H13年～H27年(15年間)
15件 **うち郡山S.C.会員5名**
内訳 交通事故8件
(途上7件)
転落等5件
(就業中5件)
その他2件

安全・講習会での発言

四月実施の植木・除草の就業会員対象の安全講習会での安全に対する発言から。(要約)
◇仕事始めに必ず現場を始業点検する。庭の状況を知ること安
全で且つ、早く作業が出来、蜂
や小石の確認ができる。

◇大きな手術後の会員は仕事が出来ることの悦びに感謝。常に安全と健康に気をつけている。

◇段取り七分、仕事三分を基本に、整理整頓に注意をしている。

◇枯れ枝につかまって落ちるのは「職人の恥」と心得ている。アナドル事は絶対厳禁。

新型草刈機の導入

去る8月1日17時30分より草刈機実演講習会が実施されました。全国のS.C.で発生している草刈り作業の賠償事故で、何処のセンターも草刈機による飛び石事故に頭を悩ませています。

その改善に、当センターでも石の飛びにくい刃の導入を決め、センターで講習会を開いて事故ゼロにすべく、この製品の講習会ならびにメンテナンスを含めた実技を実施しました。

現在使用中の草刈機の刈り取り部品を交換着脱可能な「アタッチ」



メント」に換えるだけで、センターでは各班に一台を貸与して効果を確かめ、更なる導入を図ってまいります。

この製品(商標名カルマー)の構造は、刈り取り部分が従来の刃と異なり刃の回転が一方方向でなく、二枚の回転する刃がそれぞれ逆回転します。これにより飛び石の不安が解消するものと期待されます。

難点は多少重量があり、作業効率が悪い点がありますが事故対策に有効であります。

発注者の方からの声

(敬称略)

ホテルバーデン・バーデン温泉

業務統括部長 菅野 幸吉

安積町成田にある「バーデン温泉」には九名のシルバー人材センターの会員が就業しています。ホテルの従業員と同様に熱意を持つての作業には大変感謝して居ります。

心身の健康のお手伝いという仕事上、常に安全衛生には十分な配慮をして居ります。

明るく前向きなシルバー人材センターの就業者は利用者から評判が良く、学ぶ事大です。

今後とも癒しの場としてのホテル・温泉を介して健康な日々のお手伝いをしたく思います。

福昭産業株式会社

取締役営業本部長 森 文男

創業四十年目です。郡山中央工業団地にあり、喜多方市にも工場があります。

シルバー人材センターの就業者の作業に対する熱意と意欲には大変感謝しております。

大小さまざまな側面



右より 遠藤さん、平島さん、押田さん、鈴木さん、鈴木さん、荒川さん(班長)、星野さん。



作業に徹する菅野さん。

溝の「骨」などを製造していますので「安全」については耳にタコが出来るほど徹底しており、特に休み明けの朝礼では念を入れていきます。

更に就業者と社員との人間関係の大切さにも力を入れて懇親を図っています。

委員会からのお願い

就業中の事故が多発しています。「安全就業ハンドブック」を再読し、心得10カ条など確認の上、就労されるようお願いいたします。

就業先企業訪問、安全パトロールを随時実施しています。

皆さんからのご意見やご要望などを取り入れながら、「あんぜん便り」を育てて参りますので、宜しくお願いたします。

安全適正就業委員会メンバー

- 橋本真紀、黒澤達三、
 - 藍原八郎、山川正三、
 - 登 四郎、佐藤幸江。
- (安全委員)